



三田村宗樹（ミタムラ ムネキ）

プロフィール

地質学を専門分野とし、都市とその周辺に分布する第四紀層(260 万年前から現在にかけて形成された地層)の層序学的研究とその都市地盤としての評価の研究を行ってきました。とくに、大阪平野を構成する第四紀層の形成環境に由来する地盤特性の差異や災害・環境との関係についての検討をすすめ、都市地盤の理解へむけた研究を行っています。地盤データベースを用いた大阪平野地盤研究、1995 年兵庫県南部地震の地震災害分析などは、他分野の研究者との学際的な研究でもあります。さらに、大阪を代表フィールドとして培った成果や研究手法をもとに、日本各地の同様の地層の比較研究や東アジアのデルタ地帯に立地する都市とその周辺域の災害・環境問題の解明に向けた研究を進めています。

履 歴

生年月日 昭和33年4月7日 大阪生まれ

1981 年 3 月	大阪市立大学	理学部地学科	卒業	
1983 年 3 月	大阪市立大学	大学院理学研究科	地質専攻	修了
1993 年 3 月	博士(理学)取得	大阪市立大学乙第 2797 号		
1983 年 4 月 - 1985 年 9 月	川崎地質株式会社	技術職		
1985 年 10 月 - 1993 年 9 月	大阪市立大学	理学部		助手
1993 年 10 月 - 1997 年 9 月	同上			講師
1997 年 10 月 - 1998 年 3 月	同上			助教授
1998 年 4 月 - 2007 年 3 月	大阪市立大学	大学院理学研究科		助教授
2007 年 4 月 - 2010 年 3 月	同上			准教授
2010 年 4 月 - 2015 年 3 月	同上			教授
2015 年 3 月 - 現在	大阪市立大学	都市防災教育研究センター		副所長
2015 年 4 月 - 現在	大阪市立大学	理学研究院		教授

現在の担当教育科目

授業科目名	学年	学期
人類紀自然学特論Ⅱ	大学院前期課程1～2年	前期
環境地球学演習	大学院前期課程1～2年	通年
前期特別研究	大学院前期課程1～2年	通年
環境地球学ゼミナール	大学院後期課程1・2・3年	通年
後期特別研究	大学院後期課程1・2・3年	通年
地球学実験 B	1年	後期
積成地質学	2年	前期
積成地質学Ⅰ実習	2年	前期
地球史学Ⅱ	3年	後期
テクトニクス	3年	後期
地球学演習Ⅱ	3年	後期
地球学演習Ⅲ	4年	前期集中
地質調査法Ⅰ	1年	随時
地質調査法Ⅰ実習	1年	随時
地質調査法Ⅱ	2年	随時
測量及び地質調査法Ⅱ実習	2年	随時
地球学野外実習 A	1年	前期集中
地球学野外実習 B	2年	前期集中
地質調査法Ⅲ	3年	前期随時
測量及び地質調査法Ⅲ実習	3年	前期随時
地質調査法Ⅳ	3年	後期随時
測量及び地質調査法Ⅳ実習	3年	後期随時
特別研究	4年	通年
大阪の自然	全学部	後期
建設地学	他学部2年	後期
建設地学実習	他学部2年	後期
都市環境情報論	他研究科大学院前期博士課程1～2年	集中

主な著書

- 「いのちを守る都市づくり[アクション編]みんなで備える広域複合災害」(2013年, 大阪公立大学共同出版会, 共著)
- 「いのちを守る都市づくり[課題編]東日本大震災から見えてきたもの」(2012年, 大阪公立大学共同出版会, 共著)
- 「都市の水資源と地下水の未来」, (2011年, 益田晴恵編, 京都大学学術出版会, 共著)
- 「地球学へのいざない」(2003年, 大阪公立大学共同出版会, 共著)
- 「日本地方地質誌 近畿地方」, (2009年, 日本地質学会編, 朝倉書店, 共著)
- 「人類紀自然学」(2007年, 熊井久雄編著, 共立出版, 共著)
- 「地すべりと地質学」(2002年, 藤田 崇 編, 古今書院, 共著)

主な論文

- 三田村宗樹 (2015) 平成 23 年台風 12 号の豪雨による奈良県南部地域の大規模斜面崩壊と地形・地質, 土と岩, No.63, 中部地質調査業協会編, 18-25.
- 三田村宗樹・栃本泰浩・宇都秀幸・朝比奈利廣・東田 淳・村橋吉晴・岡島信也・山下大輔・加藤智久 (2014) 平成 23 年台風 12 号による奈良県南部における大規模斜面崩壊に関わる地形・地質素因, 都市防災研究論文集 (大阪市立大学都市防災研究プロジェクト), 第 1 巻, 1-6.
- 佐伯大輔・三田村宗樹・重松孝昌 (2014) リスク学習による参加者の防災に関する意識の変化について, 都市防災研究論文集 (大阪市立大学都市防災研究プロジェクト), 第 1 巻, 57-62.
- 北田奈緒子・竹村恵二・三田村宗樹・大島昭彦 (2013) 地質地盤特性の抽出と解釈: 関西地盤を例として(<特集>地盤情報データベースの利活用), 地盤工学会誌, 61 巻, 6 号, 20-23.
- Mitamura, M., Cho, C., Matsuo, N., Niki, H. (2012) Evaluation on the distribution of buried stone walls and banking construction of the former Osaka Castle with drilling data, central Japan. *Proceedings International Symposium on Geoinformatics for Spatial-Infrastructure Development in Earth and Allied Science*, JVGC Technical Document No.6, 18-23.
- 三田村宗樹 (2012) 地学系学部における野外踏査(実習)のあり方. 地質と調査, 2012(3), 26-29.
- Mitamura, M., Fujiwara, M., Hirai, M., Murata R. (2011) Distribution of the Artificial Valley Fill in the Quaternary Hilly Area, OSaka Japan. *Jour. Geosci., Osaka City Univ.*, Vol. 54, 17-29.
- 牧野和哉・益田晴恵・三田村宗樹・貫上佳則・陀安一郎・中屋眞司(2010)水質から見た大阪市内とその周辺の地下水の涵養源. 地下水学会誌, 52, 153-167.
- Hirai M. and Mitamura M. (2010) The detection and evaluation of the artificial valley fill in the southern hilly area of Osaka, southwest Japan. *Proc. Int. Symp. GIS-IDEAS 2010*, 107-112.
- Masuda H., Mitamura M., Farooqi, A.M., Muhanmad N., Owada M., Okazaki K. and Seddiq A.A. (2010) Geologic structure and geochemical characteristics of sediments of fluoride and arsenic contaminated groundwater aquifer in Kalalanwala and its vicinity, Punjab, Pakistan. *Geochemical Journal*, 44, pp. 489-505.
- Mitamura, M. (2010) Distribution of the Artificial Valley Fill in the Quaternary Hilly Area,

Osaka Japan. *The Proc. of Pre-symposium on Man-Made Strata and Geo-pollution, Japan Branch of IUGS-GEM*, 23-29

中屋眞司・三田村宗樹・益田晴恵・上杉健司・本館佑介・日下部 実・飯田智之・村岡浩爾 (2009) 環境同位体と水質より推定される大阪盆地の地下水の涵養源と流動特性. 日本地下水学会誌, **51**, 15-41.

Mitamura, M. (2008) Evaluation on hydraulic characteristics of aquifers with the deep well database in the Osaka Plain, southwest Japan. *GIS-IDEAS 2008*, 287-292.

三田村宗樹 (2008) 自然由来による土壤環境基準超過の問題. 関西地質調査業協会協会広報誌 *GEO*, **4**, 3-7.

Seddique, A.A., Masuda, H., Mitamura, M., Shinoda, K., Okudaira, T., Yamanaka, T., Itai, T., Maruoka, T., Uesugi, K., and Ahmed K.M. (2008) Reply to the comment on “Arsenic release from biotite into a Holocene groundwater aquifer in Bangladesh” by Hossain M. Anawar and Martin Mihaljevič. *Applied Geochemistry*, **24**, 486-490.

Mitamura, M., Masuda, H., Itai, T., Minowa, T., Maruoka, T., Ahmed, K.M., Seddique, A.A., Biswas, D.K., Nakaya, S., Uesugi, K., and Kusakabe, M. (2008) Geological Structure of an Arsenic-Contaminated Aquifer at Sonargaon, Bangladesh. *The Journal of Geology*, **116**, 288-302.

Mitamura, M., Yamamoto, K., and Nishio, T. (2007) Evaluation and Detection of Filled up Inland Water Area by Comparison between Old and Current Topographic Maps in Osaka, central Japan. *International Journal of Geoinformatics*, **3**, 43-48.

Saito-Kokubu Y., Yasuda K., Magara M., Miyamoto Y., Sakurai S., Usuda S., Yamazaki H., Yoshikawa S., Nagaoka S., Mitamura M., Inoue J. and Murakami A. (2007) Depositional records of plutonium and ¹³⁷Cs released from Nagasaki atomic bomb in sediment of Nishiyama reservoir at Nagasaki. *Journal of Environmental Radioactivity*, **99**, 211-217.

Mitamura, M., Yamamoto, K., Nishio, T. (2006) Evaluation and Detection of Filled up Inland Water Area by Comparison between Old and New Topographic Maps in Osaka, Japan. *Proceedings of International Symposium on Geoinformatics for Spatial Infrastructure Development in Earth and Allied Sciences 2006*, 287-292.

北田奈緒子・竹村恵二・三田村宗樹 (2006) ボーリングデータベースを用いた大阪堆積盆地(大阪湾岸域-大阪平野)の堆積環境と表層構造. 地球号外 **54**, 活断層・古地震とアクティブテクトニクス, 216-222.

Okahashi, H., Yasuhara, M., Mitamura, M., Hirose, K. and Yoshikawa, S. (2005) Event deposits associated with tsumanis and their sedimentary structure in Holocene marsh deposits on the east coast of the Shima Peninsula, central Japan. *Journal of Geoscience, Osaka City University*, **48**, 143-158.

北田奈緒子・竹村恵二・三田村宗樹・中川 康一 (2005) 大阪堆積盆地(大阪湾岸域-大阪平野部)の堆積環境と表層構造. 地盤工学会誌, **53**, 7-9.

Kajiyama, A., Mitamura, M., Luan, T. X., Okudaira, T. and Ha, N. V. (2005) Landslide

Monitoring by Photogrammetry in Mongset Area, Northwestern Vietnam.
International Journal of Geoinformatics, 1, 125-132.

Hendermawan, Mitamura, M., and Kumai, H. (2005) Water temperature and electrical conductivity of springs on the volcanic slope in a tropical region - a case study on Lembang area West Java, Indonesia -. *ErathScience (Chikyu Kagaku)*, 59, 155-166.

受賞

- ・1995年度 日本地質学会賞「地下水盆の環境管理に関する研究」（水収支研究グループとして）
- ・2011年度 日本地下水学会論文賞：中屋眞司・三田村宗樹・益田晴恵・上杉健司・本館佑介・日下部 実・飯田智之・村岡浩爾（2009）環境同位体と水質より推定される大阪盆地の地下水の涵養源と流動特性. 日本地下水学会誌, 51, 15-41.

公的委員会等の委員

- ・2002～2004年度 大阪府「大阪平野地下構造調査委員会」委員
- ・2004～2015年度 関西圏地盤情報活用協議会地盤研究会 専門委員
- ・2006～2008年度 建設コンサルタンツ協会 斜面防災研究委員会委員
- ・2005年度 大阪府 大規模地震ハザード評価部会
- ・2005年度 環境省 大阪地域地下水管理手法検討委員会委員
- ・2006年度 産業技術総合研究所 地質図 J I S 原案作成委員会委員
- ・2006～2010年度 奈良県 国道 169 号防災対策検討委員会 委員
- ・2007年度 国土交通省, 土地状況変遷基礎調査検討委員会委員
- ・2007年度 大阪府・大阪市構造物耐震検討委員会委員
- ・2008年度 大阪府堺市防災対策推進本部地震災害想定部会 委員
- ・2008年度 国土交通省建設工事における自然由来重金属含有土砂への対応マニュアル検討委員会 委員
- ・2009～2015年度 山陰海岸ジオパーク推進協議会学術部会長
- ・2010年度 地質図 JIS 改正原案作成委員会
- ・2010～2015年度 大阪府環境審議会委員
- ・2010～2015年度 枚方市環境審議会委員
- ・2010～2015年度 豊中市文化財保護委員会委員